

変異存在

（へんいんじざい）

高田正之
TAKAHATA MASAYUKI

プーチンの思考

子供のころ、ヒトは猿から進化したと教わった。

では上野動物園の猿たちはなぜ進歩をやめたのか。

よく分からなかった。

そのうち女性が持つミト

コンドリアで祖先が辿れるという話が出てきた。

どんどん遡るとアフリカ

にいた、たった一人の女性

イブに行きついた。

彼女が子を産み、子は孫を産む。人類は近親相姦で

増えていったのか。

イブはアフリカ育ちだから黒い肌をしていたと人類

学者は言う。

その母からなぜ白人や黄色

人が生まれたか。

それはもう少し大人になったとき、アルピノという

言葉と一緒に説明された。アルピノとは色素欠乏症

を言う。イブの子孫の中に

ある日、真つ白な子供が生

まれた。

メラニンがないから強い

日差しは深刻な火傷を起こ

す。それに目立つから野獣

にも襲われる。

アルピノは1万人に一人

生まれる。アフリカの人口

が100万人になれば10

0人はいた計算になる。

彼らは生きるために日差

しの弱い欧州を目指して白

夜のある北欧に落ち着いた

と言われる。

実際、そうかなと思わせ

るように北欧の人は髪の毛

の色素が少ないシルバート

ロンドで、肌は白い。

瞳の虹彩の色素も少ない

からいわゆるブルーアイズ

だ。いずれもアルピノの特

徴と似通う。

アフリカに黒人が分布し、

欧州に白人がいることをこ

の説はうまく説明している

から、そう信じていたら、

欧州には別種のネアンデル

タール人がいたという話が

出てきた。

白人の間で「ネアンデル

タール野郎が」という罵り

言葉がある。彼らはより猿

に近く、醜く、残虐だった

と本にあった。

人類にとって幸いなこと

に彼らは2万年前には絶滅

したが、ではなぜアルピノ

に先駆けて欧州に彼らがい

たのか。どこから来たのか。

誰も詮索しなかった。

まあ邪悪な連中だし、滅

んでしまっているし、どう

でもいいじゃないかと言わ

れていた。

そしたらスウェーデンの

人類学者スバンテ・ペーボ

が「人類はネアンデルタール

人と交雑し、欧州人のほと

んどは彼らのDNAを持

っている」と言い出した。

ペーボはまたそのDNA

を持つていると「武漢発の

コロナに滅法弱く、重症化

し死亡例も多い」と報告し

て今回のノーベル医学賞を

受賞した。

凶暴なネアンデルタール

人の遺伝子を白人たちが持

っている。そうか、それで

ヒットラーはホロコースト

をやった。

第一次大戦では戦死者が

1000万人を超しても白人

人たちは嬉々として戦い続

けたのも納得がいった。

ところがペーボ説をよく

読むと、そもネアンデルタ

ール人が醜く凶暴だとする

説は間違いらしい。

彼らは現人類より大きな

脳を持ち、肌は白く、金髪

で瞳はブルーだったという。

ドイツで発掘されたネア

ンデルタール人の骨からD

NAが採れた。その解析で

判明した新事実だ。

実際、彼らの生活痕跡を

見ると火を使い、壁画も描

き、仲間が死ねば葬式もし